

報道関係各位

第7回「食料・農林水産分野におけるGX加速化研究会」を開催します！

○第7回研究会では、「農山漁村におけるバイオマス・再生可能エネルギーの多角的な活用」について議論。

農林水産省は、みどりの食料システム戦略の取組の加速化を通じてGXの推進を図るため、「食料・農林水産分野におけるGX加速化研究会」を設置しています。

令和8年4月14日（火曜日）に、第7回研究会を開催します。

1. 背景

「みどりの食料システム戦略」（以下「みどり戦略」という。）の策定以降、環境負荷低減の取組は着実に進展している一方で、日本の年平均気温は長期的に上昇しており、高温等による生産現場への影響が懸念されています。また、政府全体でGXが分野横断的な課題となる中、食料・農林水産分野の持続性を高めていくために、みどり戦略の取組の加速化を通じてGXの推進を図っていくことが重要です。

さらに、農林水産省では、新たな「食料・農業・農村基本計画」（令和7年4月11日閣議決定）に基づき、2030年までを目途として集中的に推進すべき施策を「みどり加速化GXプラン」としてとりまとめることとしています。

このため、食料・農林水産分野におけるGX推進を実現するみどり戦略の加速化の要点をおさえ、生産現場の実態の把握と当面の重要課題の洗い出し、対応する効果的な施策の見極めを行うことを目的として「食料・農林水産分野におけるGX加速化研究会」を設置し、食料システムの多様な関係者の意見を聴

取していくこととしました。

2. 開催概要（第7回）

日時：令和8年4月14日（火曜日）13時00分から15時00分まで

場所：農林水産省

議題：農山漁村におけるバイオマス・再生可能エネルギーの多角的な活用

参加者：エネルギー・エージェンシーふくしま代表 坂西 欣也氏

事業構想大学院大学教授 重藤 さわ子氏

次世代グリーンCO2燃料技術研究組合理事長 中田 浩一氏

公立諏訪東京理科大学教授 渡邊 康之氏

なお、本研究会は非公開です。資料・議事概要は後日、次のURLページに公表されます。また、過去の資料・議事概要もこちらに公表されています。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/251029.html>



農林水産省 大臣官房
みどりの食料システム戦略グループ
担当者：環境企画班
代表：03-3502-8111（内線 3292）
ダイヤルイン：03-3502-8056